第12回 全国救急隊員シンポジウム開催プログラム(第1日)

数令隊員として望まれること 数令隊演して望まれること 数令隊が表現 数令隊が表現 数令隊が表現 数令隊があれる。 数令数令東京研修所 次本 次本 次本 次本 次本 次本 次本 次			以心物具ノフハノ、	ノム所催ノロノフェ	· (
	9:00 収容人員 2,570 9:00 開場・受付 10:00~10:30 開会式 挨 拶:財団法人教急振興財団・札幌 紹 介:総務省消防庁・厚生労働省・ 日本臨床救急医学会・全国消 北海道医師会・札幌市医師会 連営委員長報告 特別講演 「プレホスピタル・ケアの沿革と今後の原 講 師:日本医科大学救急医学科主任教 第1会場(メインホール) 収容人員 1,253人 シンポジウム I 「救急隊員として望まれること」 座 長: 川崎市消防局警防部長 及川 洋 ジボジル: 帝京大学医学部小林 国男 救急救命東京研修所 小川 理郎 フジテレビジョン 実輪 幸人 大阪府立千里救命教急 センター 等師 榮	象配信 (特別会議場・中ホール) 人 (1,317人) 記市 北海道・日本医師会・日本救急医学会 消防長会・全国市町村振興協会 「 第 2 会場 (特別会議場) 収容人員 802人 教育講演 I 「災害医療と危機管理」 講 師: 札幌医科大学医学部教授 浅井 康文 司 会: 東京消防庁救急部救急指導部	第3会場(中ホール・101) 収容人員 595人(80人) -般発表 I 「包括的指示下での除細動の現状」 助言者: 愛知医科大学附属病院高度 救命救急センター助教授 中川 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(昼 食) 第4会場 (107・108・102) 収容人員 386人 (80人) 一般発表II 「地域性に応じた救急活動」 助言者: 旭川医科大学医学部救急医学 講座教授 郷 一知 座 長: 旭川市消防本部警防課主幹 西山 秀世 発表者: 高槻市消防本部 松村 賢一 守口市門真市消防組合 消防本部 岡山市消防	第 5 会場 (204・小ホール) 収容人員 484人 (191人) 一般発表Ⅲ 「観 察」 「制 察」 助言者: 日本医科大学付属千葉北総病院救命救急センター助手松本 尚 座 長: 福岡市消防局警防部救急救助課救急指導係長星川 英一発表者: 広島市消防局 杉本幸生さいたま市消防局 大本幸生さいたま市消防局 大本幸生	収容人員 180人 ポスターセッション I 司 会: 救急教命九州研修所研修部 研修課課長補佐 日野 俊昭 発表者: 明石市消防本部 井上 博樹瀬戸市消防本部 石塚 裕昭 江港市外 7町村消防組合 泊消防本部 平 忠克横浜市消防局 張春 世一大阪市消防局 梶原 雄治神戸市消防局 金谷 謙児
14:40 14:50	14:50 15:10 デモンストレーション 「PA連携」 司 会: 救急救命東京研修所研修部研修課課長補佐中村 友彦 助言者: 福岡大学医学部救命救急 医学助教授 後藤 英一 実 演: 東京消防庁 北九州市消防局 江別市消防本部	「救急隊員の再教育の現状と課題」 助言者: 北海道大学医学部教授 丸藤 哲 座 長: 京都市消防局安全救急部 救急課担当課長 新井 聰 パーペリスト: 札幌市消防局 仙台市消防局 大阪市消防局 山城 芳司 大阪市消防本部橋本 寿広 喜多方地方広域市町村圏	休 -般発表IV 「新生児・小児救急」 助言者: 岡山大学大学院医歯学総合研究科教急医学分野教授氏家 良人 座 長: 横浜市消防局警防部救急課教急指導係長 今関 篤 発表者: 入間東部地区消防組合消防本部 関 桂一登米地域広域行政事務組合消防本部 白立市消防本部 佐來 肇光岡山市消防局 重實 仁	一般発表V 「ヘリ搬送の実態」 助言者: 国立病院東京災害医療 センター 井上 潤一 座 長: 名古屋市消防局消防部救急 対策室救急管理係長 田村 正人 発表者: 熊本県防災消防航空隊 ・デ川泰一郎 ・ 新潟県消防防災航空隊 ・ 長久手町消防本部 ・ 松原 浩二	東京消防庁 程田 康弘 東京消防庁 程田 康弘 東京消防庁 程田 康弘 一般発表VI	ポスターセッションII 司 会: 救急救命東京研修所研修部研修課主査 山ヶ鼻秀一発表者: 出雲市外4町広城消防組合消防本部 足立 智也笠間地方広域事務組合消防本部 鈴木 俊史さいたま市消防局元田 重成独立行政法人消防研究所久保田勝明川崎市消防局 菅谷由紀夫小樽市消防本部池亀 明

第12回 全国救急隊員シンポジウム開催プログラム(第2日)

		71 - C D - X D 1	人心协兵ファイン	- 70131年 - 7 7	, (2) — — ,	
	第1会場(メインホール)	第2会場(特別会議場)	第3会場(中ホール・101)	第4会場(107・108・102)	第5会場(204・小ホール)	第6会場 (206)
9:00	収容人員 1,253人	収容人員 802人	収容人員 595人 (80人)	収容人員 386人 (80人)	収容人員 484人 (191人)	収容人員 180人
3.00			開	場		
9:10	シンポジウムⅡ	教育講演Ⅱ	一般発表VII	一般発表VII	ビデオセッション	ポスターセッションⅢ
	「ウツタイン様式による	「標準感染予防対策」		「特殊病態」	「救命の連鎖」	W/// E// 3/ E
	救命効果の検証	一张中愿来「例》(》()	「大心はなる」	- 14 N/41 185]	(水和 7) 是或]	司 会: 札幌市消防局総務部消防
	1×64/907/4-2-0×100	講 師: 厚生労働省仙台検疫所所長	助言者: 筑波大学心理学系助教授	助言者: 福島県立医科大学助教授	助言者: 金沢医科大学救急医学教授	学校教務課教育係
	座 長: 大阪市消防局警防部	岩﨑惠美子	松井 豊	田勢長一郎	瀧野 昌也	田中 則之
	救急課長 志手・之	 司 会: 仙台市消防局警防部	座 長: 仙台市消防局宮城消防署	座 長: さいたま市消防局警防部	座 長: 広島市消防局救急救命士	双字字 . 典田主沙陆士如 扒井 工夫
	アドバイザー: 大阪市立大学医学部附属病	可 云: 何百川何的向鲁的部 救急課長 沼倉 勝則	性 技: 個百川相切局呂城相切者 救急係長 佐藤 敏夫	乗 長: さいたま川伯的向書的部 救急課主幹 塚田 孝		発表者: 豊田市消防本部 松井 正幸 東備消防組合消防本部
	院救急部副部長 行岡 秀和			* - · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	及/从//工品 /// // // // // // // // // // // // /	田口 伸也
			発表者: 豊田市消防本部 柴田 東八	発表者: 入間東部地区消防組合消防	発表者: 香芝・広陵消防組合消防	大津市消防局 上路 一朗
	シンポジスト:総務省消防庁 藤井比早之 日本大学救急医学		さいたま市消防局 柴田 修	本部 程島 一雄 尼崎市消防局 松野 洋一	本部 仲西 正雄 札幌市消防局 髙木 修	衣浦東部広域連合消防局 井口 勝司
	長尾建		福岡市消防局 工藤 華代	室蘭市消防本部 倉兼 幸一	神戸市消防局 城月 徹	
	札幌市消防局 印藤 昌智		札幌市消防局 橋本 好弘	川崎市消防局 今野 淳二	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	金田 節夫
	広島市消防局 池田 一生		東京消防庁 元橋 綾子	東京消防庁 小野 哲也		川崎市消防局 溪口真一朗
10:40						
	休	憩				
10:50	シンポジウムⅢ	ケーススタディ				
	「救急救命士の処置範囲拡大	「事例に基づく法律知識」				
	の現状と今後の展望」					
		コ				
	座 長: 東京消防庁救急部長 鈴木 正弘	司 会: 神戸市消防局警防部 救急救助課長 松山 雅洋				
	كاراباء	以心以为从民 位日 祀干				
	アドバイザー: 日本救急医学会理事長	アドバイザー: 木下法律事務所 木下 健治				
	島崎 修次 帝京大学医学部教授	万朶総合法律事務所 花井 増實				
	小林 国男	本林大学総合政策学部教授				
	—	橋本雄太郎				
	シンポッジスト:総務省消防庁 武居 丈二					
12:10	厚生労働省 佐藤陽次郎 愛知医科大学附属病院					
	高度救命救急センター					
	野口 宏					
	日本医科大学付属千葉北総 病院救命救急センター					
	病院教師教急センター 益子 邦洋					
	横浜市消防局 髙松 益樹					
	熊本市消防局 西岡 和男					
12:30	田人士					
	閉会式					